第21章 板東園芸試験地における業績(昭和27年4月~昭和29年3月)

第1節 変遷

昭和27年3月で廃止となった経営伝習農場の後を引き継ぎ、4月に発足したが、伝習農場時代に教材用として管理していたハッサク、ウメ、カキ園などを試験用圃場に切り替えるべく管理するとともに新しく試験を開始するモモ園を設置するため圃場整備を行い、数品種の定植を行った。さらに果樹幼木の間作や果樹園設置予定圃場に阿波晩生ダイコンの採種母本の栽培や各種飼料作物の採種を行った。

しかし、昭和29年3月で廃止となり、徳島学院に移管した。

第2節 業績

1. 飼料作物の採種

27 年 度		28 年 度	
品目	数 量	品目	数 量
ヒマワリ	8斗	イタリアンライ グラス	6斗
ソルゴー(早生)	2斗4升	ブローム グラス	2斗
ソルゴー(晩生)	3斗	オーチャード グラス	5升
パールミレット	3斗8升	プレリーグラス	3斗
デントコーン	1石	シーブリース	10 石
スーダングラス	1斗		